

みよし風土記の丘ミュージアム 10・11月の行事案内

令和6年度秋の特別企画展

「古代を駆ける馬」



古墳時代は、朝鮮半島や中国大陸を通じて様々な文化が日本に取り入れられた時代で、馬の飼育や馬に乗る文化もそのうちのひとつとされています。

本展では、広島県内外で出土した馬具や馬形埴輪など馬にまつわる資料を中心に、古墳時代から奈良時代にかけての馬と人とのかわりについて紹介します。



三次市緑岩古墳出土 馬形埴輪
(広島県立歴史民俗資料館蔵)

- 1 会 期 令和6年10月4日（金）～11月24日（日）
休館日 月曜日（10月14日、11月4日を除く）
10月15日（火）、11月5日（火）
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム 企画展示室
- 3 展 示 資 料 古墳時代の馬形埴輪や馬具など約80点
- 4 入 館 料 一般800（640）円、高校・大学生520（410）円、小・中学生350（280）円
※（ ）内は20名以上の団体料金

5 関 連 行 事

（1）記念講演会1「日本列島における^{ばひつ}馬匹生産と瀬戸内海ルート」

日 時：10月5日（土）14：00～16：00

会 場：みよし風土記の丘ミュージアム 研修室

講 師：^{いさはやなおと}諫早直人さん（京都府立大学准教授）

定 員：100名（先着順）

参加費：無料

申込み：電子申請システムで事前に申込み（詳細は下記の「◆イベント申込み用電子申請
フォーム一覧」へ）

（2）ふどきの丘秋まつり

日 時：10月13日（日）10：00～15：00

会 場：みよし風土記の丘

（3）ふどきの丘体験教室4「こふんの森たんけん②秋のネイチャーゲーム」

日 時：10月20日（日）13：30～15：30

会 場：みよし風土記の丘

講 師：広島さとやまシェアリングネイチャーの会

定 員：30名（事前申込み・先着順）

参加費：500円程度（材料代・保険料）

申込み：はがき・応募用フォーム（下記「◆イベント申込み用電子申請フォーム一覧」）
のいずれかで、住所・名前・年齢・電話番号・同伴保護者の名前を記入し、
「NPO 法人ほしはら山のがっこう」まで申込み

(4) スペシャルイベント②「古代のアクセサリーづくり」

日 時：11月2日（土）10：00～15：00（随時受付。最終受付は14：00）

会 場：みよし風土記の丘 つどいの家

定 員：先着20名（当日受付）

対 象：どなたでも（小学生以下は保護者の同伴が必要）

材料費：200円（基本セット〔勾玉1個と紐1本〕）＋追加石材の代金

※追加石材：勾玉用100円、管玉用100円、丸玉用100円

その他：・タオルと飲み物を御持参ください。

・勾玉1個を作る時間は概ね1時間とお考えください。

・小さなお子様は保護者の手伝いが必要です。

(5) 記念講演会2「日本古代における装飾馬具生産のはじまりと展開」

日 時：11月9日（土）14：00～16：00

会 場：みよし風土記の丘ミュージアム 研修室

講 師：ふるかわ たくみ 古川 匠さん（京都府文化生活部文化政策室課長補佐）

定 員：100名（先着順）

参加費：無料（展示の観覧には別に入館料が必要）

申込み：電子申請システムで事前に申込み（詳細は下記の「◆イベント申込み用電子申請
フォーム一覧」へ）



きのこには、食べると中毒を起こす毒きのこや、食毒不明のきのこがたくさんあり、食中毒が毎年各地で発生することから、厚生労働省や林野庁は注意喚起を行っています。

きのこアドバイザーの^{えとうしんや}衛藤慎也さんが、野生のきのこが豊富な備北地域で撮影した、こうした「あぶない」きのこを紹介します。

- 1 会 期 令和6年7月26日（金）～10月14日（月・祝）
休館日：月曜日（10月14日を除く）
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム 風土記の丘ギャラリー
- 3 展 示 資 料 備北地域に生息するきのこの写真
- 4 入 館 料 常設展の入館料で御覧いただけます。
一般200（160）円、大学生150（120）円、高校生以下・65歳以上無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

「暮らしと道具のうつりかわり」

- 1 会 期 令和6年11月1日（金）～12月27日（金）
休館日：月曜日（11月4日を除く）、11月5日（火）
- 2 会 場 みよし風土記の丘ミュージアム 風土記の丘ギャラリー
- 3 入 館 料 常設展の入館料で御覧いただけます。
一般200（160）円、大学生150（120）円、高校生以下・65歳以上無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

◆イベント申込み用電子申請フォーム一覧

○記念講演会 1・2



○秋のネイチャーゲーム



◆公式Xについて

みよし風土記の丘ミュージアムでは、展示やイベント、体験教室といった様々な活動や所蔵資料の魅力などを発信するためにXを使用しています。

ぜひ、フォローして御覧ください。(https://x.com/hiroshima_prms)